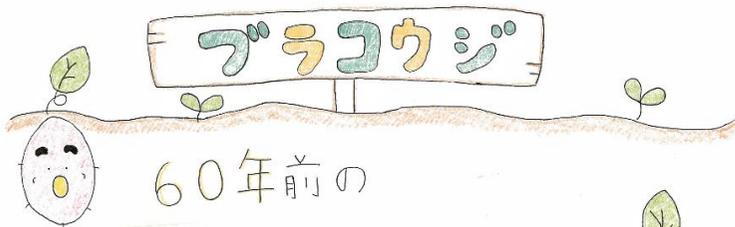


記念図書館は開館60年♪



60年前の
記念図書館へタイムスリップ



Iさん（記念図書館 勤続29年）

イメージ？

記念図書館の館長コウジがタイムスリップして昔の「記念図書館」を紹介するよ～。
コウジと記念図書館は60歳の同い年！
記念図書館で長年図書館司書として働く2人のレディに当時を振り返ってもらったよ。

当時を振り返って

「パソコンも無い時代、すべてが手作業で、本を借りてきた市民の方が返却作業を手伝ってくれるような良い時代でした。今の日立駅前に引っ越す前には電算化が始まり、全ての本にバーコードを貼り付ける作業が大変だったのを思い出します。」

昭和の頃のおはなし会は

午後3時半、学校帰りの小学生が沢山きていました。図書館で子ども向けの映画会も行っていました。

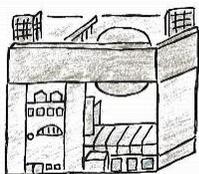
本を探すとき、今はパソコンでカンタンに調べられますが、昔はその本があるかどうか、どこにあるかは、大量の目録カードの中から手作業で探し出していました。大変でした。



記念図書館は寅（とら）年！

もうすぐ兔（うさぎ）へバトンタッチ！

記念図書館が出来て約30年後の平成2年（1990年）シンビックセンターのオープンに合わせて、記念図書館が日立駅前に引っ越しました。令和4年（2022年）現在、32年が経ちました。



キトちゃんクイズ No.3

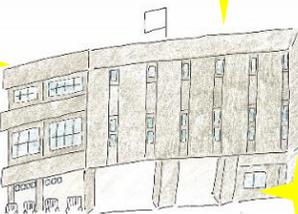
キトちゃんは00000に乗るのがスキ♪
こたえは裏面です。



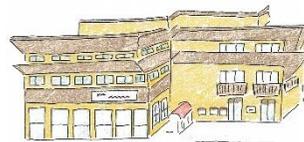
昔、本を借りる時は、本の最後のページのポケットに縦長のカードが入っているポケット式で

個人の氏名を書くものでした。自分より前に誰が借りたかも一目瞭然でした。

60年前の昭和37年（1962年）オープン当時、本は図書館で読むもので、借りることが出来ませんでした。その後、1人2冊までを借りられるように。カードを作るのに保証人や印鑑が必要な時期もありました。



ここが60年前のオープン当時の記念図書館だよ！（今の教育プラザ）
土日は本を読みたい人達で行列なんだって。
道路をはさんだ向かいに、今は、市民会館があるよ。



日立市民会館

今、カスミ日立神峰店があるところには、昔、ボンベルタ伊勢甚もあったよ。



水曜日が夜7時まで開館しているのは、企業城下町の日立では、水曜日を健康日としている日立製作所社員の方々等の利用を促進するため、開館時間を延ばしたのがきっかけで今も続いています。

イメージ？



Hさん（記念図書館 勤続18年）

当時を振り返って

「日立市に図書館が出来るまで、出来てからも奮闘し続ける2人の女性先輩の存在が私の生きたバイブルでした。」

利用カードに書いてあるナゾのことは「カードを折らないでください」

利用カードは、昔、紙製2つ折りの図書貸出券でした。そのなごりです。

絵：にしのおん・まりえ～る♡